

小谷場中だより

教育目標〈自主 協働 創造〉 校訓〈力の限り〉

川口市立小谷場中学校

〒333-0857

川口市大字小谷場1156番地

TEL 048(267)1055

FAX 048(267)1069

1月号 令和5年1月10日

「卯年に思う」

校長 野本 慶人

あけましておめでとうございます。2023年、うさぎ年は、キンッと冷えた青空の幕開けとなりました。朝は冷え込みましたが、とても穏やかな元旦でした。

さて、「うさぎ年」が「卯年」と表記されることがあります。調べてみると、「卯」は十二支の意味であるときに、また、「兎」は動物の意味であるときに表記されるとあります。「子年」と「ねずみ年」、「巳年」と「へび年」等も同様です。

さて、「二兎を追う者は一兎も得ず」ということわざがありますが、2つのことを同時に成し遂げようとしても、結局どちらも失敗に終わるという意味です。これを「二頭を追う者は一頭も得ず」と思い込んでいた人や思い違いをしていた人もいるのではないのでしょうか。実は私自身も「頭→兎」と覚え直したことが過去にありました。他にも勘違いや思い込みで覚えてしまうことは、多くありましたが、わからないことや不確かなことには慎重に対処すべきだと感じました。小学生の時に私は、わからないことがあると、すぐに聞いてしまう性分でした。父親に「これ何？」と尋ねると、「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」と言いながら、すかさず分厚い広辞苑を手渡されました。『教えてくれたっていいじゃないか、ケチっ』と思いつつ、父も知らないんだらうと思いつつ、広辞苑を開いたものでした。

分からないことを聞くことは、生きていく上での大切なスキルであると言われます。仕事ができる人の特徴として「わからないことをすぐに周りに聞ける人」という記事を読んだことがあります。そこには、①人間100%の完璧人間はいないものであり、②わからないことをわからないと言う勇気が大切である。また、③わからないことを聞けないのはプライドが邪魔をしているからであり、④わからないことを質問しても周囲からの評価は下がらない。と記されていました。しかしながら、ただやみくもに聞けばよいというわけではありません。まずは、自分なりに⑤いろいろな角度からよく考えて答えを探ってみること⑥解決の糸口や解決への道筋を見つけることが大切です。すると、【わからないこと】をスムーズに聞くことができ、望んでいた答えが返ってくるのではないのでしょうか。これは、〈勉強〉や〈部活動〉に置き換えることもできます。

3年生はいよいよ進路決定の時、2年生は、今年は最上級生となります。また、1年生も先輩と呼ばれるようになります。わからないことを聞かれる立場になります。考える集団、学び合える集団として成長することを期待しております。

保護者の皆様、地域の方々に助けられ、成長し続ける小谷場中に、ご理解とご支援を今年もどうぞ宜しくお願いいたします。うさぎは世界中で縁起がよいとされており、飛躍の象徴とされており、小谷場中の成長を心から願っております。🐰